

# しんせき 夢マップ



ここが新聞  
お待ちして  
ま〜す。

## 秋葉区全域マップ



笑顔いっぱい  
元気いっぱい  
夢いっぱい

新関コミュニティセンター

【編集・発行】新関コミュニティ協議会  
〒956-0825 新潟市秋葉区下新364-1(新関コミュニティセンター内)  
電話：0250-47-4640

☆このマップは、新津地区公民館の支援(地域コミュニティ活動活性化支援事業)により作成しました。【発行年月】平成25年3月

## 新聞村の生い立ち

明治22年(1889)市町村制実施とともに近郷の19ヶ村が一村となり「新聞村」が誕生した。  
昭和32年(1957)「新聞市」に分村合併、平成17年(2005)「新潟市」に合併し、今日に至る。

## 我が故郷自慢

- 阿賀野川の流れと早出川の清流、石油の里を育んだ能代川は母なる大河、我が故郷の宝。豊かな実りのみならず。
- 老いて安心、福祉施設も充実した新聞です。
- さあ、みんなで観音山を登きましょう！足跡を誇らしながら、真のさえずり聞きながら、百段階段を登り山頂からの景色を眺め、気分爽快、ストレッチ解消。皆さん、お待ちしています！
- 六郷の池は雄大な景色を見ながら釣りが楽しめます。テューリップと、さといも(里のいも)もありません。来て！
- おらが村の堤防からは五郎連峰は感動するぞ。カメラ持ってはよきなせよ！
- わ〜り虫行かゆように虫除け地蔵さんもお参りしてね！
- 皆さん、いちごハウスでお待ちます。完熟トマトハウスもありません。
- 学校・保育園・コモン・郵便局・駐在所・JA、みんな揃ってヨ！選菜場は秋葉区全域から集められたハジメチキが全国に出荷されますよ！
- 新聞で唯一除夜の「鐘突き堂」(善精寺)が新大崎には108つの鐘の音が鳴り響きます！
- 天竺様のお祭りには梅園を彩る花火が打ち上げられます。天竺園風情に映える白蛇の本松も風情があります！
- 秋葉区でも最古といわれる庚申塔と道しるべも珍しいですよ！

## 学校、保育園、コミュニティ協議会が一体化した地域の拠点

### 新聞小学校

歴史と伝統のある新聞小学校は、平成22年度に新校舎が完成しました。地域の応援歌「るさと新聞」の完成を祝い、運動会を兼ねたことで地蔵を愛する子どもも、誇りに思っています。創立は明治6年(1873)、平成25年(2013)で140周年を迎えました。

稲刈り体験学習  
自然観察体験学習  
伊吹あわくく体験

### おひさま保育園

恵まれた環境の中で、それ組、かぜ組、にし組、つぎ組、ひまわり組の子供達は、おひさまのように優しく温かなを育み、元気に成長しています。...そつととのそいで見てごらん、みんななかあゆみしているよ...

運動会  
レジャダンス!

### 新聞コミュニティ協議会

新聞コミュニティ協議会(平成18年2月設立)は、笑顔と元気と夢がいっぱいのしんせきを自慢して、さまざまな活動を行っています。

新築披露と小豆山ウォーク  
七夕祭り  
敬老会  
福祉祭

## 新聞が生んだ著名人

御名	出身地	業績
村田 豊	金屋	建築家、岡本太郎記念館の設計ほか
清水 賢林	新聞屋	医師、私塾経営、漫才師、つづが代しの大家
渡辺 喜一	小口	茶業、新聞にお家の庭を伝えた。
光井 了雄	岡田	善精寺18世住職、津澤藩主松平容保に仕える。
佐藤 岩雄	六郷	新聞村最後の村長
武者 喜彦	大関	第10代新聞小学校校長で文学者
佐藤 木草	六郷	画家、花鳥を得意とした。
土田 雲外	下新	画家、「新聞八景」作者

## 新聞の豪農 本間家

およそ400年前、江戸から新聞に移住した本間家の祖・本間彦右衛門は、阿賀野川・早出川の洪水と闘いながら治水に尽力し、地域の繁栄の礎を築いた。

明治初期に当主であった新作は、第四銀行創立を始め、新潟米穀取引所、日本石油、鉄道会社、水力電気会社、新潟鉄工所等多くの事業に参画。特に農事改良に尽くし、藍綵褒章を授けられた。また、新作は、信仰に篤く、神明宮鳥居、灯籠などを寄進した。その後、新作は、第二次大戦後の改革で東京に居を移したが、故郷への思いは変わることがなかった。近年では警備自動車道の建設に際し、用地を寄進するなど地元への功績は大いなるものがある。

新聞に対する本間家の長年の功績をたたえ、下新の神明宮境内には「本間家顕彰碑」が建立されている。

祝 新聞コミュニティセンター開館式!

ふるさと新聞

九十九曲が能代川は、今じや川面も広がって、夏の花火が騒気楼、散葉シヨキングサイクリング、元気いっぱい足取り軽く、ああ新聞わがふるさと

清き流れの早出川は、おかし菜の葉いま早苗、日差しを受けて水はみるみ、鮮やかな釣竿しなう、笑顔いっぱい心がはずむ、ああ新聞わがふるさと

## しんせき八景

1 羽下大橋【もくり橋】(羽下) 秋葉山に沈む夕日(岡田)

2 能代川のさくら並木(大関) 新津金屋運動公園のナイター(金屋)

3 羽下大橋と筒名岳を望む景観は絶景 田植え後の水面に映る夕日

4 能代川のさくら並木(大関) 新津金屋運動公園のナイター(金屋)

5 天竺祭りの花火(大関) 鉄橋を渡るSL(小口・大関)

6 天竺祭りの花火(大関) 鉄橋を渡るSL(小口・大関)

ああ新聞わがふるさと

天下の大河阿賀野川は、水は満々霧のぼる、宝珠・五頭山麓を、秋のみのりの恵みを、夢いっぱい日本海へ、ああ新聞わがふるさと

祖先が築いた豊かな里は、朝日輝く銀世界、越後西線希望集まで、力いっぱい明日に向かって、ああ新聞わがふるさと

作詞：新聞コミュニティ協議会  
作曲：関根 正英  
編曲：志保 啓祐

7 阿賀野川と五頭山(新郷屋・金屋) 観音山からの眺望(小口)

8 阿賀野川と五頭山(新郷屋・金屋) 観音山からの眺望(小口)

## 新聞の神社巡り

新聞の神社巡り

八幡宮(六郷) 八幡宮(新郷屋) 水神社(市新) 神明宮(大関) 神明宮(小口) 神明宮(岡田)

新聞の神社巡り

八幡宮(六郷) 八幡宮(新郷屋) 水神社(市新) 神明宮(大関) 神明宮(小口) 神明宮(岡田)

## 新聞の祭りイベント歳時記

地域	神社名	祭礼	催し物	実施日
小口	神明宮	祭礼		4月19日-11月3日
	観音様	福みこし、ステージショー、踊り、出店		8月15日
大関	神明宮	祭礼		4月第一日曜日
	天竺様	大花火、子ども福みこし、盆踊り、出店		7月第二日曜日
岡田	神明宮	くし引き、焼そば、飲み物多数		8月第四土曜日
下新	神明宮	子ども福みこし、クイズ大会(青宮)、出店(子ども会)		4月4日-8月第四日曜日
市新	水神社	水廻りの守り神、境内でのオープンバーベキュー		8月22日
金屋	神明宮	出店、カラオケ、盆踊り、抽選会、子ども福みこし		4月第一日曜日-8月益福一週目の土・日曜日
新郷屋	八幡宮	ソーラン、盆踊り大会		8月第三土曜日
六郷	八幡宮	出店、盆踊り、カラオケ、神楽舞		4月第一日曜日-8月第三日曜日

## 新聞の行事&風習

新聞ふれあい祭り 10月に小学校の文化祭と同じ日にコミセンで開催される。

作品展 直売ヨークター

百万遍念仏会(え) 小口、新郷屋は春秋のお彼岸に無病息災を祈願して行う。

賽(さい)の神 無病息災・家内安全を祈願し、各集落で行われる。

## 新聞に伝わる昔話

- 【その一】河童の約束 一人の村人が助けてもらったお礼に毎朝お魚を届けたという恩返しのお話。
- 【その二】狐と遊んだ子ども 突然、釜を消した子どもが、子どもに化けた狐と何日も遊んで無事に帰ってきたというお話。
- 【その三】狐に化かされた山伏 狐にいたずらした山伏が、狐に化かされて仕返しされたというお話。
- 【その四】九十九曲がり大蛇の話 村松の白山に住む大蛇は人々を苦しめていたが、高巻が祈禱する川を下り、海に向かったというお話。\*大蛇が通った場所が現在の能代川(通称九十九曲川)になったと伝えられている。